

大田区都市計画マスタープラン改定に向けたアンケート調査の結果

1. 大田区都市計画マスタープラン改定に向けたアンケート調査の概要

	無作為抽出者によるアンケート	Web 公募アンケート
(1) 調査期間	令和元年 9 月 11 日 (水) ～9 月 25 日 (水)	令和元年 9 月 11 日 (水) ～10 月 11 日 (金)
(2) 対象者	18 歳以上区内在住者 (無作為 2,000 名)	公開 (年齢、国籍、住所不問)
(3) 回収結果	38.3% (サンプル数 765 件/配布 2,000 件)	21 件

以下は無作為抽出者によるアンケート結果を示す。

2. 属性 【問 1～5】

- ・70 代以上及び 40 代～50 代の回収率が比較的高い。
- ・回答者の約 9 割が、都市計画マスタープランを知らない、または見たことがないと回答している。

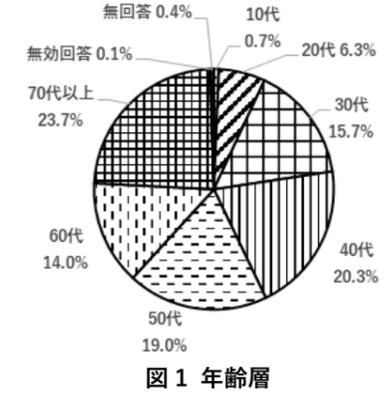


図 1 年齢層

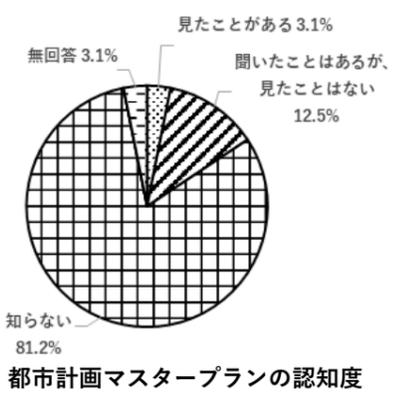


図 2 都市計画マスタープランの認知度

3. まちづくりに関するテーマ (現行都市計画マスタープランの部門別方針) について 【問 7～問 22】

■重要視されているまちづくりの内容

- ①まちづくりの方向性や将来のまちの姿について(図 3)
 - ・最も選択されたのは「子育て、健康と生きがい、高齢者の安心した暮らしに配慮したまちづくり」で 57.0%
 - ⇒多世代が安心して暮らせる居住環境の充実が求められている。
- ②快適な交通環境の整備について
 - ・最も選択されたのは「歩行者や自転車のための交通環境づくり」で 47.2%
 - ⇒歩行者や自転車利用者のための空間の充実や安全性の確保が求められている。
- ③潤いとやすらぎのある、水と緑のまちづくりについて(図 4)
 - ・最も選択されたのは「身近な公園・緑地の整備や管理」で 52.0%
 - ⇒日常的に利用できる公園や緑地の充実が求められている。
- ④安全・安心なまちづくりについて(図 5)
 - ・最も選択されたのは「大規模災害発生後の日常生活の速やかな回復に向けた、復興の準備」で 33.1%
 - ⇒防災への関心が高く、大規模災害時の復興に向けた仕組みづくりや都市整備などが求められている。

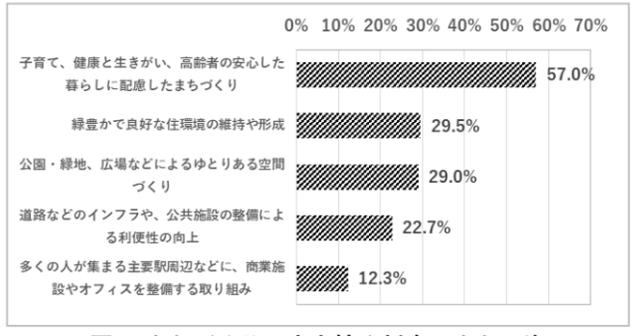


図 3 まちづくりの方向性や将来のまちの姿 (選択肢 12 個中、上位 5 位)

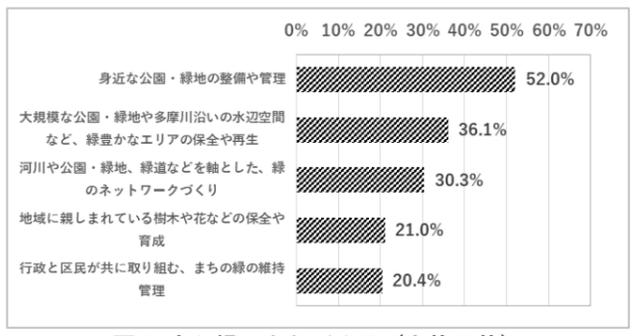


図 4 水と緑のまちづくり (上位 5 位) (選択肢 7 個中、上位 5 位)

⑤誰もが住みやすい住環境について

・最も選択されたのは「医療・福祉と連携した安心して暮らせる仕組みの整備」で 36.9%

⇒医療・福祉体制の充実や防犯対策の強化が求められている。

⑥産業分野におけるまちづくり

・最も選択されたのは「魅力ある商業施設や、にぎわいある商店街の維持・強化」で 48.4%

⇒主要駅における商業施設や日常的に利用できる商店街の魅力向上が求められている。

⑦魅力ある景観形成や、大田区らしい景観形成について

・最も選択されたのは「多摩川や臨海部の水辺など、地形や自然を活かした景観づくり」で 49.8%

⇒区の地域資源である自然や歴史的資源を活用した景観づくりへの関心が高い。

⑧環境に配慮したまちづくりについて(図 6)

・最も選択されたのは「騒音・振動・悪臭などの少ない良好な生活環境の保全」で 46.3%

⇒身近な生活環境に関する意見が多く、環境の保全が求められている。

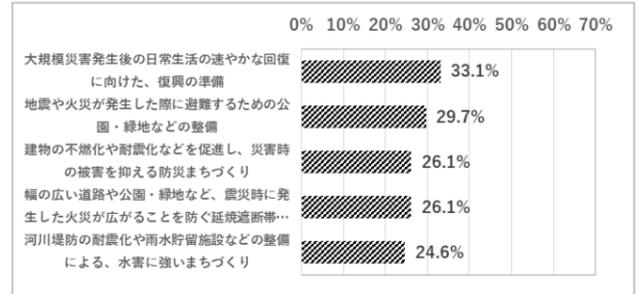


図 5 安全・安心なまちづくり (上位 5 位) (選択肢 10 個中、上位 5 位)

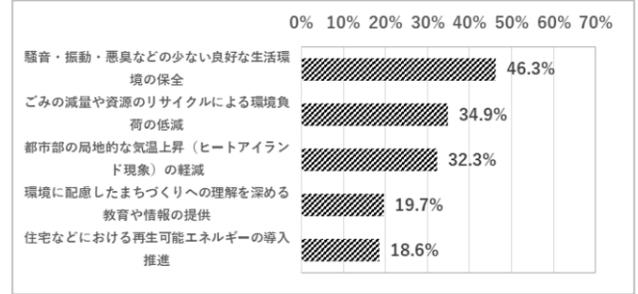


図 6 環境に配慮したまちづくり (上位 5 位) (選択肢 8 個中、上位 5 位)

4. 大田区のまちづくりの魅力や課題について 【問 23、問 24】

①大田区全体のまちづくりの魅力(図 7)

・最も選択されたのは「鉄道やバスなどの公共交通が便利である」で 54.5%

・次いで「公園・緑地や、水辺空間が充分ある」で 34.5%

⇒区内に整備されている公共交通ネットワークの利便性や豊かな自然環境を魅力に感じている人が多い。

②大田区全体のまちづくりの課題(図 8)

・最も選択されたのは「歩きやすく安全な歩道や自転車の走行環境の整備が遅れている」で 50.3%

・次いで「木造住宅が密集している地域などで災害対策が不足している」で 31.5%

⇒歩行者や自転車利用者のための空間や、木造住宅密集地域の災害対策を課題に感じている人が多い。

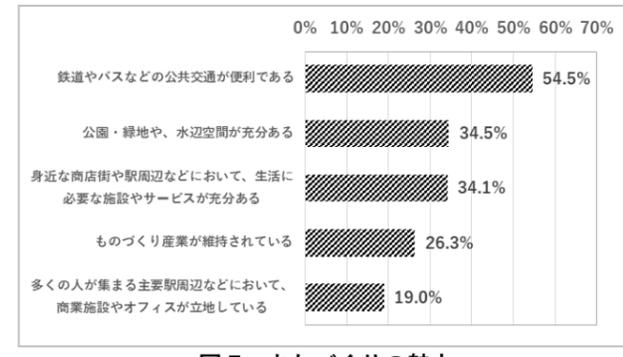


図 7 まちづくりの魅力 (選択肢 15 個中、上位 5 位)

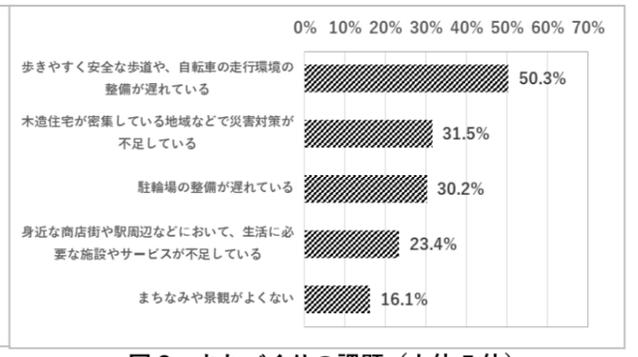


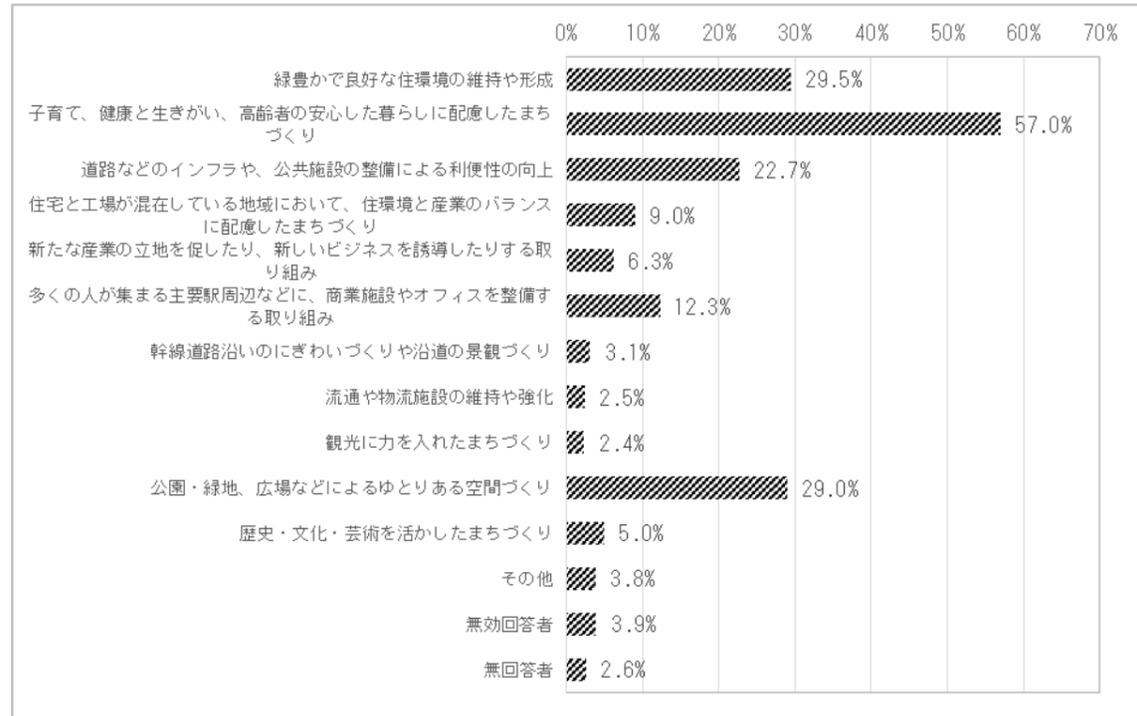
図 8 まちづくりの課題 (上位 5 位) (選択肢 15 個中、上位 5 位)

【参考】3. まちづくりに関するテーマ（現行都市計画マスタープランの部門別方針）について

● 大田区のまちづくりの方向性や将来のまちの姿について

大田区のまちづくりの方向性や将来のまちの姿について、何が重要だと思いますか。次の中から2つ選び、○をつけてください。

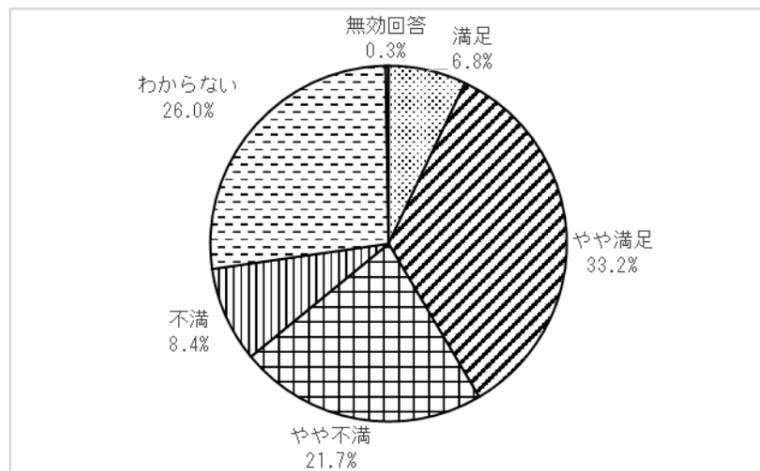
・「子育て、健康と生きがい、高齢者の安心した暮らしに配慮したまちづくり」を選択した回答者が57.0%と最も多い。



● 大田区のまちづくりの方向性（住宅、工場、商業のバランスがとれているか）の満足度

・「やや満足」を選択した回答者が33.2%と最も多い。

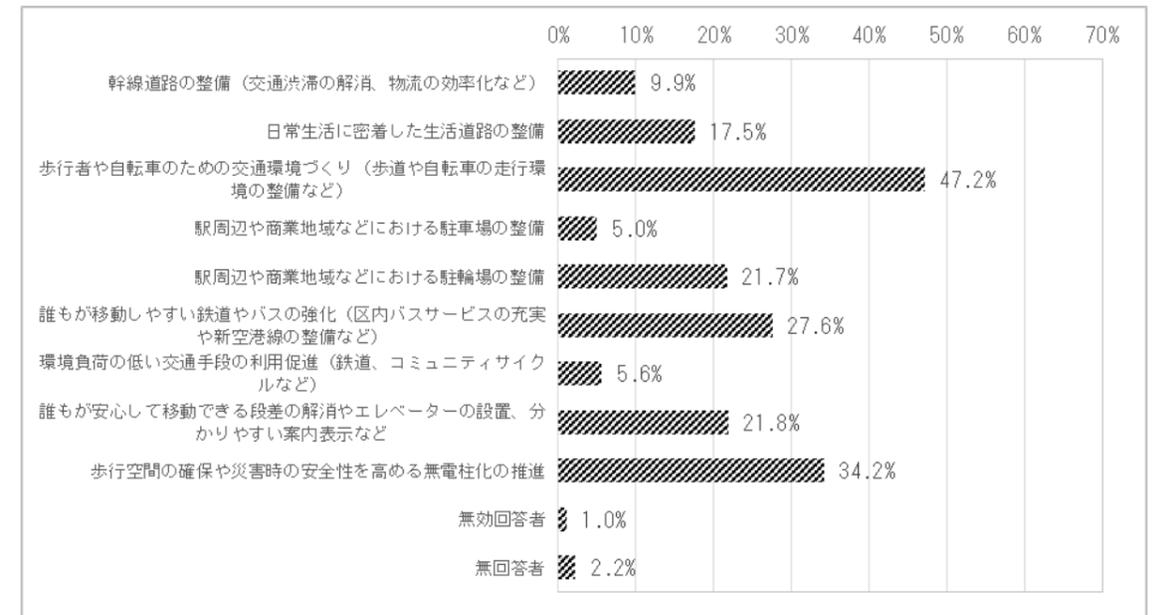
・「満足」または「やや満足」を選択した回答者は40.0%、「不満」または「やや不満」を選択した回答者は30.1%である。



● 快適な交通環境の整備

快適な交通環境の整備について何が重要だと思いますか。次の中から2つ選び、○をつけてください。

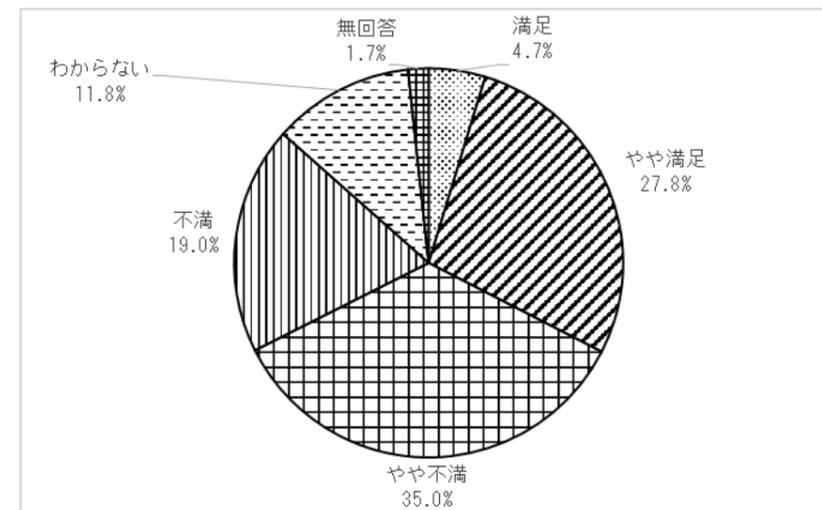
・「歩行者や自転車のための交通環境づくり」は47.2%と半数近くの回答者が選択している。次いで「歩行空間の確保や災害時の安全性を高める無電柱化」が34.2%であり、歩行者や自転車のための空間の充実を求める意見が多い。



● 快適な交通環境を目指した取り組みの満足度

・「やや不満」を選択した回答者が35.0%と最も多い。

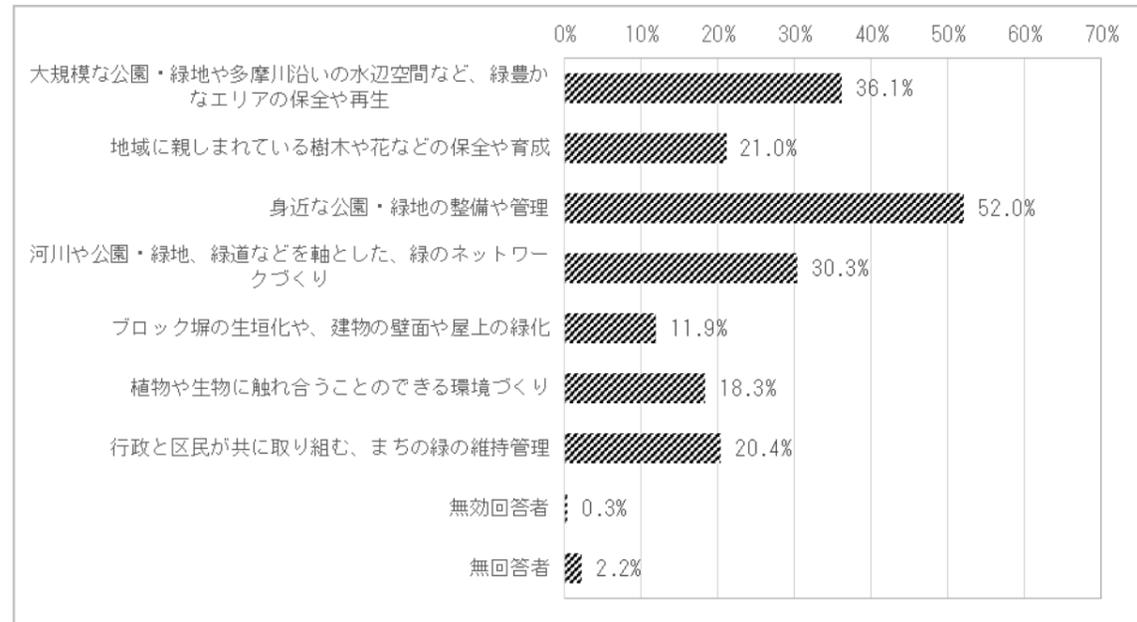
・「満足」または「やや満足」を選択した回答者は32.5%、「不満」または「やや不満」を選択した回答者は54.0%である。



● 潤いとやすらぎのある、水と緑のまちづくり

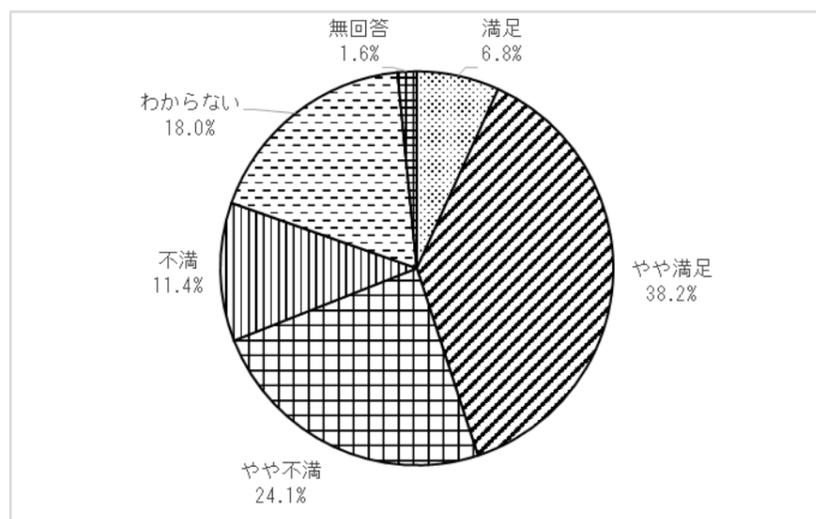
潤いとやすらぎのある、水と緑のまちづくりのためには、何が重要だと思いますか。次の中から2つ選び、○をつけてください。

・「身近な公園・緑地の整備や管理」は、52.0%の回答者が選択しており、日常的な生活に必要な公園や緑地を求める意見が多く寄せられた。



● 潤いとやすらぎのある、水と緑のまちづくりの満足度

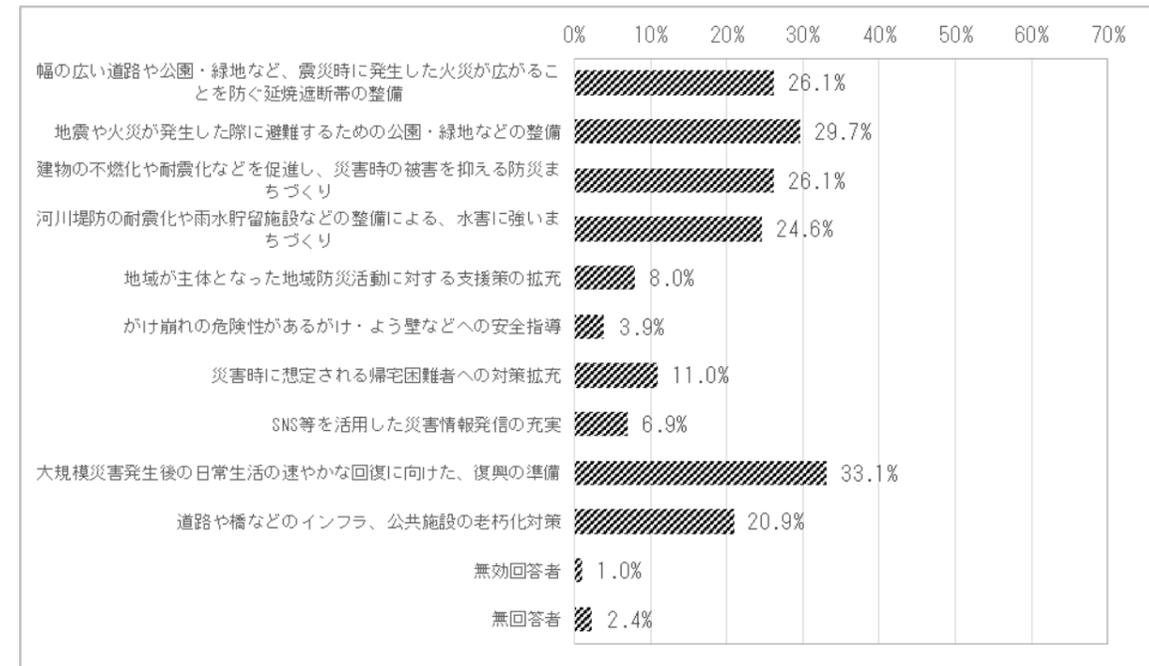
・「やや満足」を選択した回答者が38.2%と最も多い。
 ・「満足」または「やや満足」を選択した回答者は45.0%、「不満」または「やや不満」を選択した回答者は35.5%である。



● 安全・安心なまちづくり

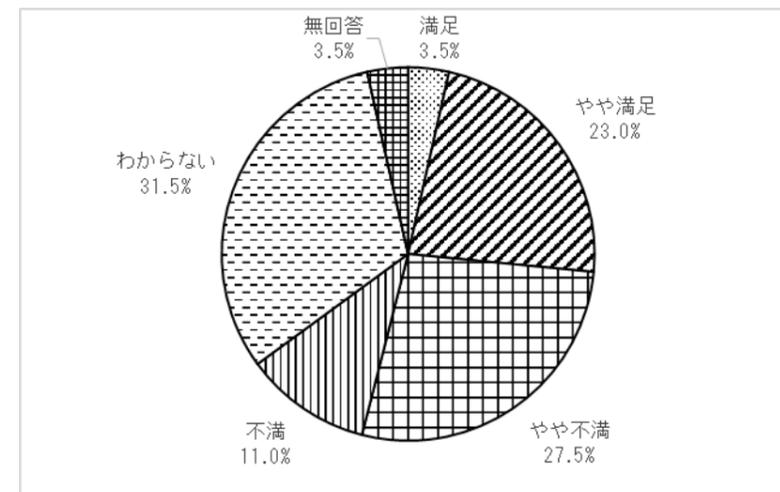
安全・安心なまちづくりのためには、何が重要だと思いますか。次の中から2つ選び、○をつけてください。

・「大規模災害発生後の日常生活の速やかな回復に向けた、復興の準備」が33.1%と最も多い。その他にも、火災時の延焼被害を抑え、避難のための空間ともなる公園や緑地の整備など、防災に関する意見が多く寄せられた。



● 安全・安心なまちづくりの満足度

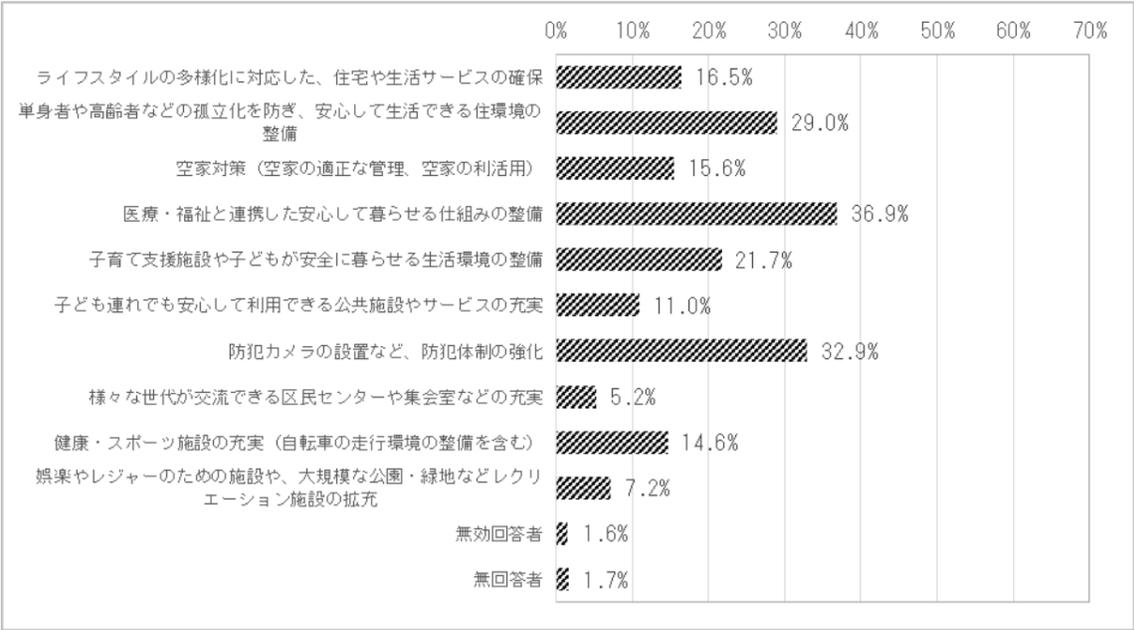
・「わからない」を選択した回答者が31.5%と最も多く、次いで「やや不満」が27.5%である。
 ・「満足」または「やや満足」を選択した回答者は26.5%、「不満」または「やや不満」を選択した回答者は38.5%である。



● 誰もが住みやすい住環境

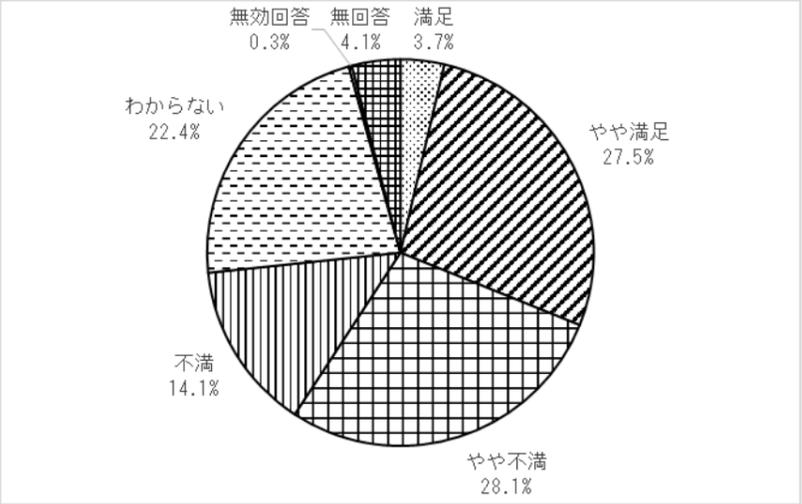
誰もが住みやすい住環境をつくるには、何が重要だと思いますか。次の中から2つ選び、○をつけてください。

・「医療・福祉と連携した安心して暮らせる仕組みの整備」を選択した回答者が36.9%と最も多く、次いで「防犯カメラの設置など、防犯体制の強化」が32.9%、「単身者や高齢者などの孤立化を防ぎ、安心して生活できる住環境の整備」が29.0%と多い。



● 誰もが住みやすい住環境を目指した取り組みの満足度

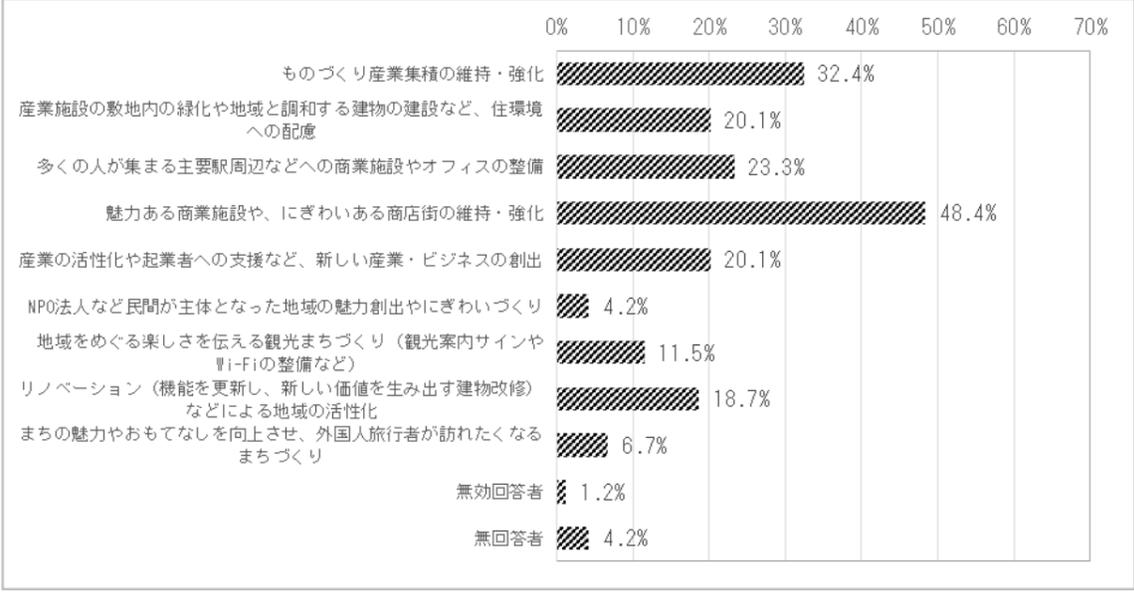
・「やや不満」を選択した回答者が28.1%と最も多い。
 ・「満足」または「やや満足」を選択した回答者は31.2%、「不満」または「やや不満」を選択した回答者は42.2%である。



● 産業分野におけるまちづくり

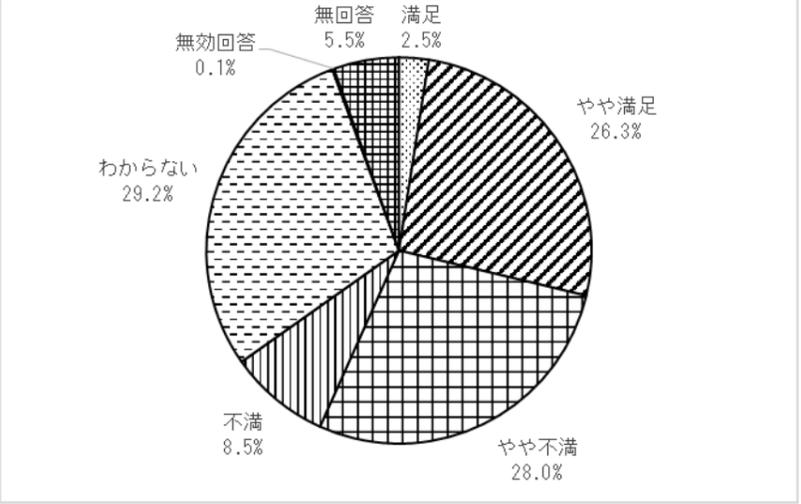
産業分野におけるまちづくりでは何が重要だと思いますか。次の中から2つ選び、○をつけてください。

・「魅力ある商業施設や、にぎわいある商店街の維持・強化」を選択した回答者が48.4%と最も多い。次いで、「ものづくり産業集積の維持・強化」を選択した回答者も多い。



● 産業分野におけるまちづくりの満足度

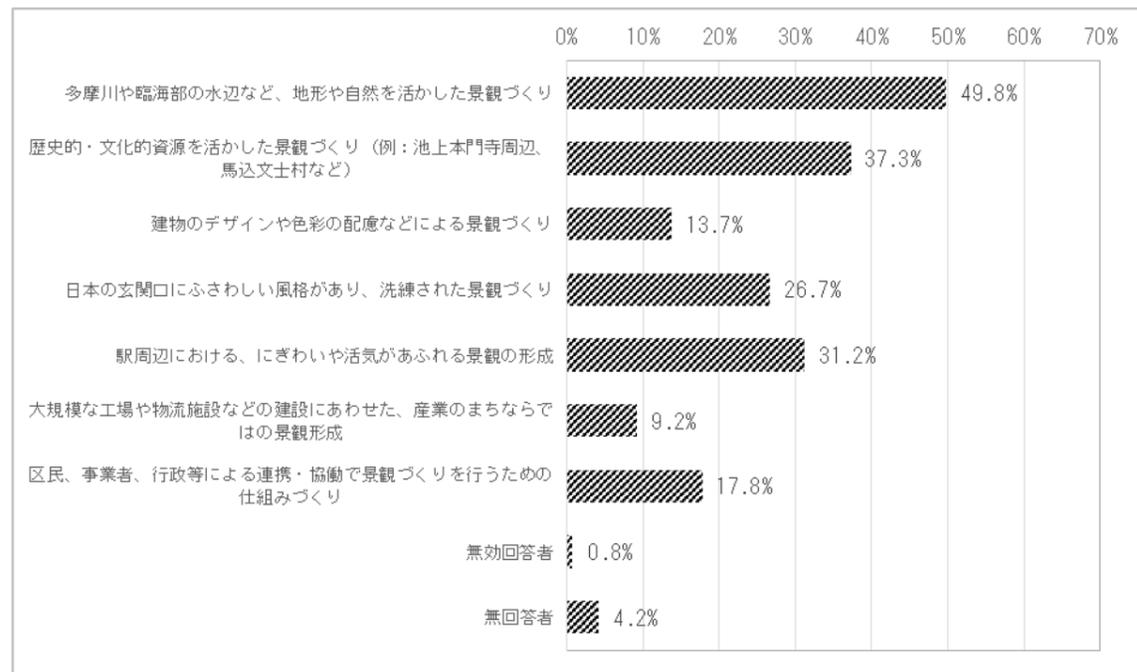
・「わからない」を選択した回答者が29.2%と最も多く、次いで「やや不満」が28.0%と多い。
 ・「満足」または「やや満足」を選択した回答者は28.8%、「不満」または「やや不満」を選択した回答者は36.5%である。



● 魅力ある景観形成や、大田区らしい景観形成

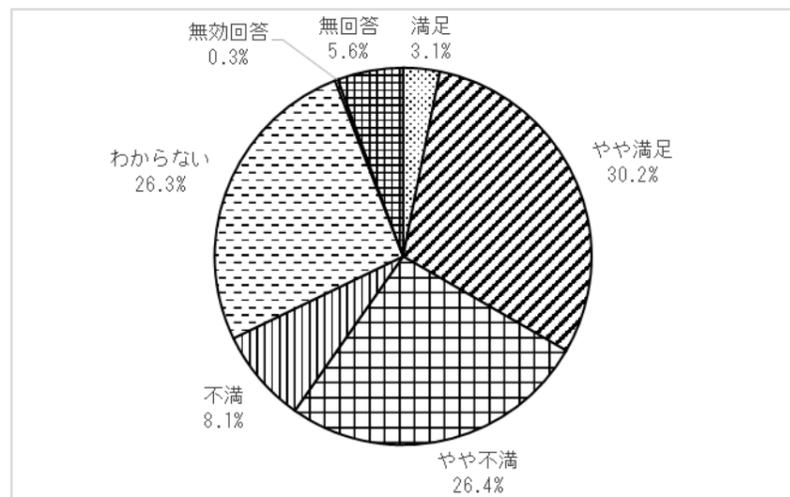
魅力ある景観形成や、大田区らしい景観形成には、何が重要だと思いますか。次の中から2つ選び、○をつけてください。

・「多摩川や臨海部の水辺など、地形や自然を活かした景観づくり」を選択した回答者が49.8%と最も多い。次いで「歴史的・文化的資源を活かした景観づくり」を選択した回答者が37.3%と多く、大田区の自然環境や歴史、文化的資源を活かした景観を重要視する意見が多い。



● 魅力ある景観形成や、大田区らしい景観形成についての満足度

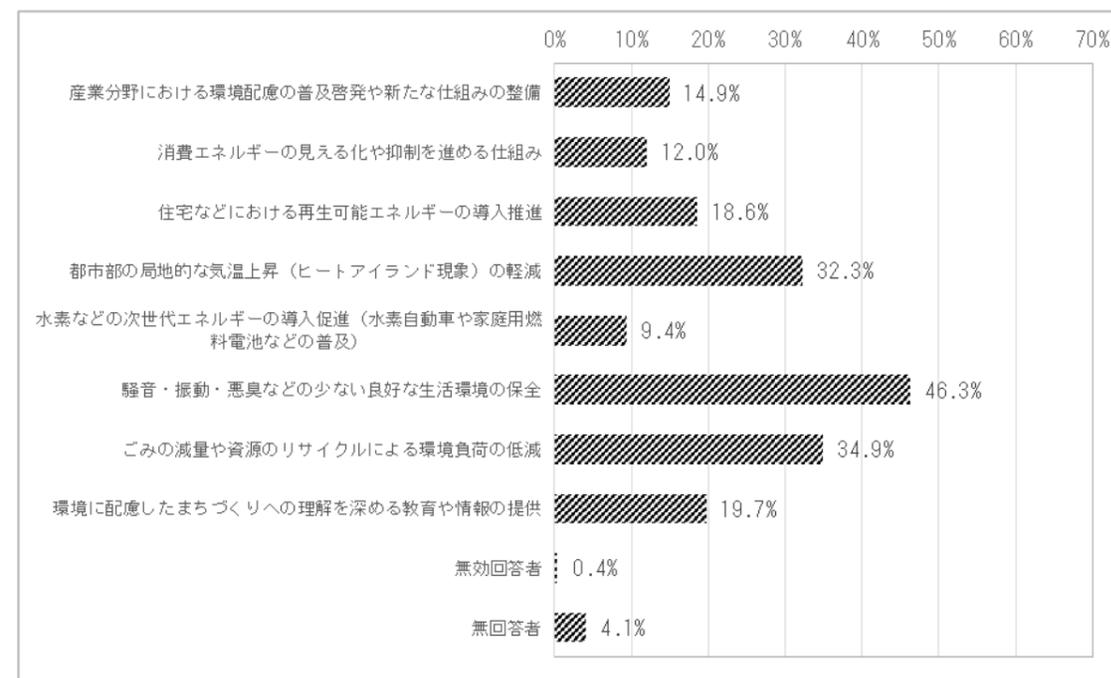
・「やや満足」を選択した回答者が30.2%と最も多い。
 ・「満足」または「やや満足」を選択した回答者は33.3%、「不満」または「やや不満」を選択した回答者は34.5%である。



● 環境に配慮したまちづくり

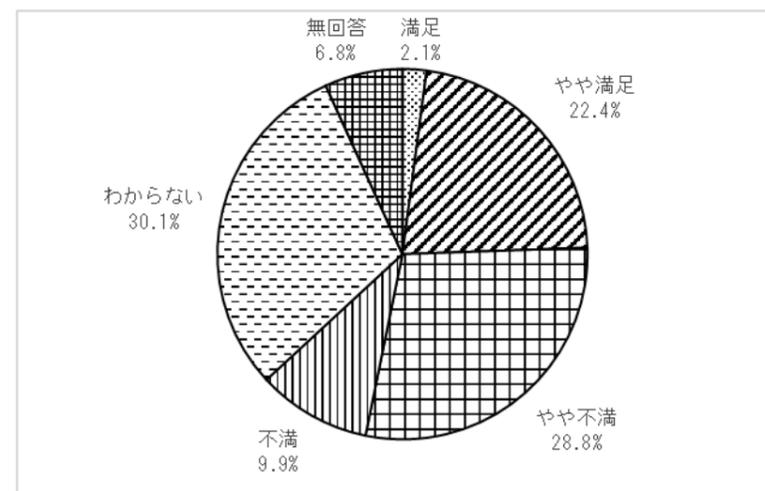
環境に配慮したまちづくりを実現するには、何が重要だと思いますか。次の中から2つ選び、○をつけてください。

・「騒音・振動・悪臭などの少ない良好な生活環境の保全」を選択した回答者が46.3%と最も多く、次いで「都市部の局地的な気温上昇（ヒートアイランド現象の軽減）」や「ごみの減量や資源のリサイクルによる環境負荷の低減」が3割を超えている。



● 環境に配慮したまちづくりの満足度

・「わからない」を選択した回答者が30.1%と最も多く、次いで「やや不満」が28.8%と多い。
 ・「満足」または「やや満足」を選択した回答者は24.5%、「不満」または「やや不満」を選択した回答者は38.7%である。

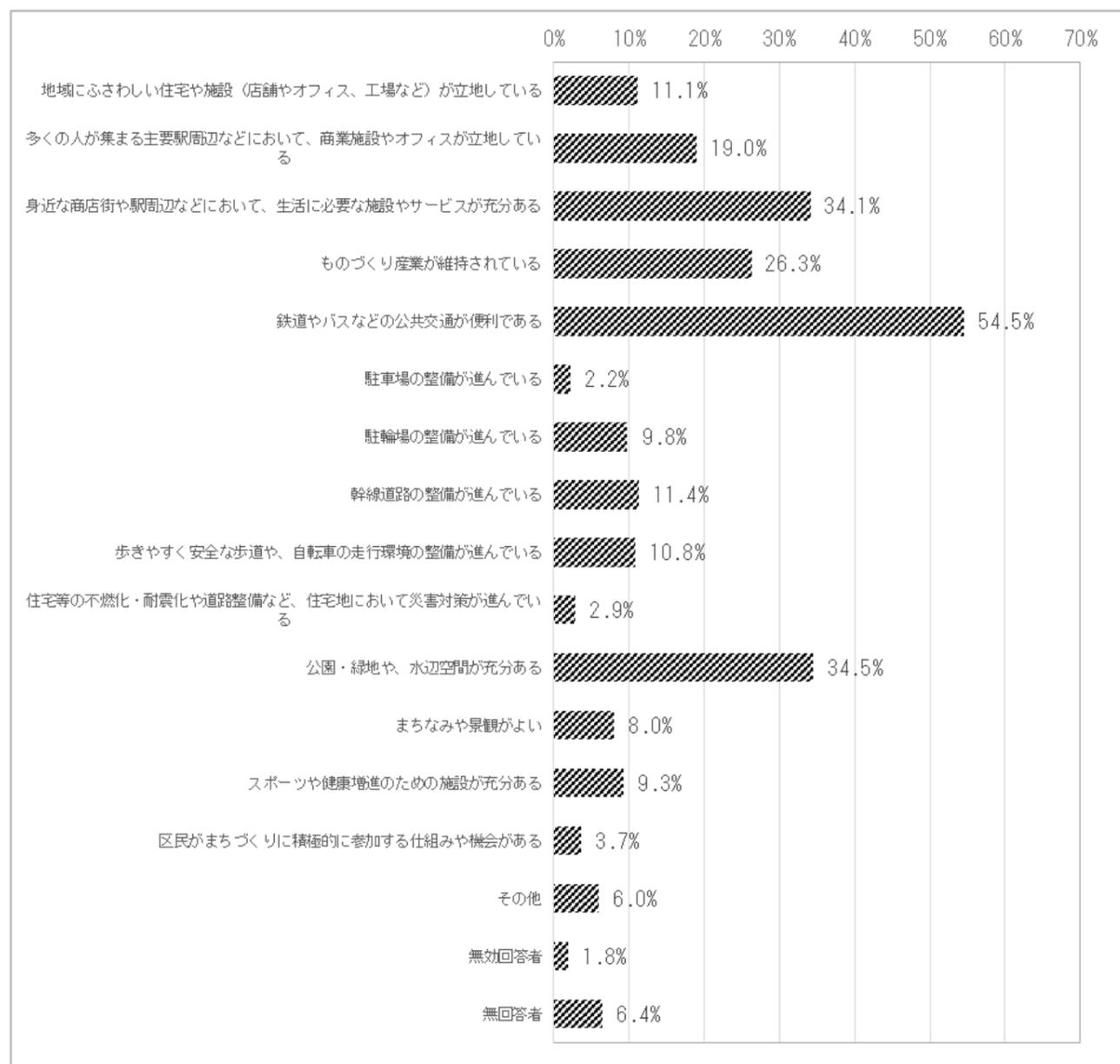


【参考】4. 大田区のまちづくりの魅力や課題について

● 大田区のまちづくりについて良いと感じること

大田区のまちづくりについて、あなたが良いと感じることを、次の中から3つ選び、○をつけてください。

・「鉄道やバスなどの公共交通が便利である」を選択した回答者が最も多く、5割を超えている。次いで、「身近な商店街や駅周辺などにおいて、生活に必要な施設やサービスが充分ある」や「公園・緑地や、水辺空間が充分ある」を選択した回答者が3割を超えており、公共交通の利便性や商業サービスの充実、公園や水辺空間などの自然環境に魅力を感じている人が多い。



● 大田区のまちづくりについて課題だと感じること

大田区のまちづくりについて、あなたが課題だと感じることを、次の中から3つ選び、○をつけてください。

・「歩きやすく安全な歩道や、自転車の走行環境の整備が遅れている」を選択した回答者が50.3%であり、課題に感じている人が最も多い。次いで、「駐輪場の整備が遅れている」や「木造住宅が密集している地域などで災害対策が不足している」を選択した回答者が多い。

